

1 学年理科ガイダンスシラバス 教科担当 福島 七子

1. 理科を学ぶねらい

中学理科の目標は、「自然の事物・事象に進んでかかわり、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てるとともに自然の事物・現象について理解を深め、科学的な考え方を養う。」ことにあります。観察・実験において予想することや理由を考えること、因果関係を考察すること、討論や発表することは重要です。

2. 学習方法

- 授業では、目的をもって主体的に学習することが重要です。授業では、考えたり、発言したり、板書などをしっかりと記録することで学力が身についていきます。
- 家庭学習では、その日の授業の復習を重点的に行いましょう。早めに観察・実験の考察や問題などの課題を行うことも大切です。授業プリント、小テスト、ワークなどを活用しましょう。特に重要語句を理解する・覚えることは非常に大切です。
- 反復学習を大切にしてください。間違った問題を繰り返し解くようにするとよいです。

3. 持ち物、忘れものなどについて

- 基本的な持ち物は、教科書と理科の資料集です。
- 観察・実験の考察や問題シート、ワークなどの課題を期限内に提出します。
- 教室移動もありますので、忘れものがないようにしてください。

4. 学習の評価内容と評価方法

- 「知識・技能」：授業プリント、実験観察レポート、小テスト、定期考査等
 - 「思考・判断・表現」：授業プリント、実験観察レポート、定期考査等
 - 「主体的に取り組む態度」：授業プリント、実験観察レポート、振り返りシート等
- ※各観点については、上記の評価内容を数値化し総合的に評価をします。

5. 先生からのアドバイス

- 観察・実験は目的意識をもって、考え行うことを大切にしましょう。
- 観察・実験は指示に従い、ルールを守り安全に行いましょう。
- 考えたことを積極的に文章にし、発表します。友達の意見からも学びます。
- 板書や先生のポイントとなる言葉、友達の良かった発言などしっかり記録します。
- 課題はしっかり取り組み、提出物は期限までに必ず提出します。
- その日の授業内容のうち、重要語句を覚えていきます。問題もどんどん解きます。
- 学習した内容を日常のことに関連させるよう意識すると応用力がつきます。
- 日頃から科学的なニュースにも気をとめ、疑問や興味があるものはさらに調べます。

6. 理科 年間学習計画

〔担当：福島〕

学期	月	単元名・学習内容	学習の目標	評価方法
1	4	【ガイダンス】 1【いろいろな生物とその共通点】 1章 生物の観察と分類のしかた	身近な植物の観察実験を通して、生物の調べ方や基礎を身につける。 生物の特徴から分類を考え、発表し合う。 植物（花）のつくりなどのさまざまな特徴から、分類できることを理解する。 さまざまな植物や動物を比較し得られた情報を整理することで植物と動物の生活と種類について理解する。	・観察実験の結果・考察 ・授業プリントの書き込み ・定期考査、小テストなどの成果 ・小テストの取組・成果 ・振り返りシートの記述
	5	2章 植物の分類 3章 動物の分類		
	6	2【身のまわりの物質】 1章 身のまわりの物質とその性質		
	7	2章 気体の性質		
2	9	3章 水溶液の性質	固体や液体・気体の性質、物質の状態変化について日常生活と関連づけて理解し、物質に対する見方や考え方を身につける。	
	10	4章 物質の姿と状態変化		
	11	3【身のまわりの現象】 1章 光の世界		
	12	2章 音の世界 3章 力の世界		
3	1	4【大地の変化】 1章 火をふく大地	大地で起こるさまざまな事物・現象について観察や資料の分析を通し、それらのしくみと大地の変化を関連づけて考える科学的な見方や考え方を身につける。 自然に対する興味・関心を高め、さまざまな大地の変化が実社会・実生活と関連していることを認識し、理科を学ぶことの意義と有用性を理解できる。	
	2	2章 動き続ける大地		
	3	3章地層から読み取る大地の変化		